

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください

認証番号：20100BZZ00859000

歯科材料5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 密着型義歯床安定用糊材  
JMDNコード：16388020  
販売名：タフグリップA

# タフグリップ<sup>®</sup>

## クッション 透明

### 特 徴

1. ガタついた入れ歯と歯ぐきのすき間をうめて、吸着力で長時間※安定します。※当社タフグリップクリームとの比較
  2. 食事をしても口の中で溶け出しません 3. 一度つけると洗って2~3日使える長持ちタイプです
  4. 適度なクッション性により、歯ぐきへの衝撃を和らげ、固いものが食べやすくなります
  5. タフグリップをつけたまま、入れ歯洗浄剤「タフデント」で入れ歯を洗うことができます
- 上あご用、下あご用入れ歯どちらにも使えます ●アルコール含有

### 禁忌・禁止

次の人は使用しないこと 1.本品又はアルコールによる過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、はれ等)を起こしたことがある人  
2.入れ歯が直接ふれるところに荒れ、痛み、傷、はれ等の症状のある人 3.食べ物等の飲み込みが困難な人(喉に詰まる恐れがある)

### 形状・構造及び原理等

[成分]酢酸ビニル樹脂、アンモニオアルキルメタクリレートコポリマー、無水エタノール、精製水(アルコール含有) [形状]酢酸ビニル樹脂を主材とする無色透明~淡黄白色半透明の粘着性ペースト状物質 [原理]入れ歯と口腔粘膜との空隙を埋め、陰圧により維持させる [品目仕様]密着強さ：5kPa以上、pH値：4~10

### 使用目的

義歯の安定

### 使用方法

本品は、粘着力で入れ歯をくっつける製品ではなく、入れ歯と歯ぐきのすき間を埋め、密着させて固定する安定剤です

**ご使用の際に** 入れ歯をよく洗い、水分をきれいにふき取る

●入れ歯がめれていると、くっつかないことがあります ●本剤は接着剤ではありません

**1.操作方法又は使用方法** ①巻き上げ器具を使って、適量(約3cm)しぼり出す ②入れ歯の床全体にスキマなく伸ばして塗り広げる ●指先に水をつけると伸ばしやすくなります ③一旦、入れ歯をはめて、入れ歯と歯ぐきのスキマがなくなるように、数回かみしめる ●アルコール臭が気になる方は、水又はぬるま湯で軽くすすいでください ④入れ歯を取りはずして、はみ出た部分を取り除き、再度はめ直して使用する ●チューブから出したときは透明ですが、だ液により徐々に白色に変わります ●使用後はきれいにはがせます

**2.使用可能な入れ歯の材質、種類**

○：使用可能 ×：使用不可

入れ歯の材質		入れ歯の種類		
プラスチック床	金属床	総入れ歯	部分入れ歯	ブリッジ、さし歯
○	×	○	○	×

[使用方法に関する注意]

- 1.本品をつけ替えなしに、3日を越えて使用しないこと(菌の繁殖等、口腔衛生上良くないことがある。また、はがれにくくなる)
- 2.使用中又は使用後に注意すること
  - ①口の中に刺激を感じる場合は、水で軽くすすいであらってから使用すること。なお、水で流しても強い刺激が残る場合には、使用を中止すること
  - ②本品をつけた入れ歯は必ず就寝時にははずすこと
  - ③本品をつけたまま入れ歯を乾燥させないこと。入れ歯をはずしたら、必ず水又はぬるま湯に浸しておくこと(固まってはがれにくくなったり、はがれなくなることがある)
  - ④本品を取りかえる際、入れ歯に残って取れにくい場合は、ぬるま湯にしばらくつけた後、はがすこと。それでもはがしにくい場合は、アルコールを水で2倍に薄めて拭き取ること。なお、入れ歯が変形又は破損することがあるので、直接アルコールの中へつけて洗浄することは避けること。アルコールを使用するときは火気に注意すること

### 使用上の注意

- 1.長期連用しないこと。連用する場合には歯科医師に相談すること(歯ぐきがやせる、噛み合わせが悪くなる可能性がある)
- 2.本品の使用後又は使用後に発疹・発赤、かゆみ、はれ等の症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること 3.歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とし、できるだけ早く歯科医師に入れ歯の調整を相談すること

### 保管方法

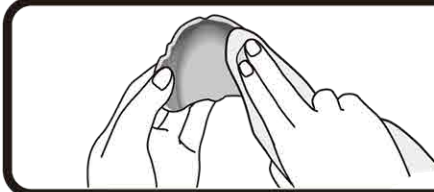
- 1.小児の手の届かない所に保管すること
- 2.火気のそばを避け、直射日光の当たらない涼しい所に、キャップをしっかりとめて保管すること

■快適に使用していただくために

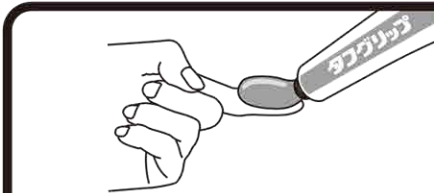
- 1.低温時に本剤が固くなり、チューブから出にくいときは、キャップをしめたままぬるま湯(40℃くらい)につけておくと、やわらかくなり、出しやすくなります 2.使用後、入れ歯からはがしにくいときは、入れ歯全体をぬるま湯(40℃くらい)につけてやわらかくなってから、ゆっくりとめくるようにはがしてください 3.再び、本品のついた入れ歯をはめるときに固く感じた場合は、ぬるま湯(40℃くらい)につけてやわらかくなってからはめてください 4.本品を2~3日使う場合は、はめるときによく洗ってください

・歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とすること  
・本品の長期連用はさけること 定期的に歯科医師の診察を受け、必要な場合は入れ歯の調整を行うこと

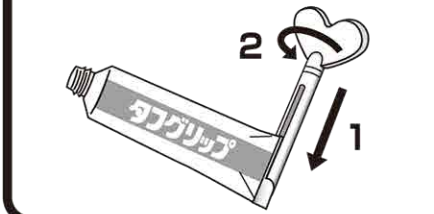
## 使用方法



① 入れ歯をよく洗い、水分をきれいにふき取る



② 指先を水で濡らし、適量(約3cm)を指にしぼり出す



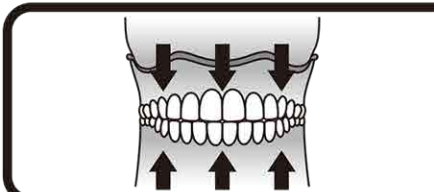
※ 固い場合は、

1. チューブに付属の巻き上げ器具を差し込む
2. 回転させてしぼり出す

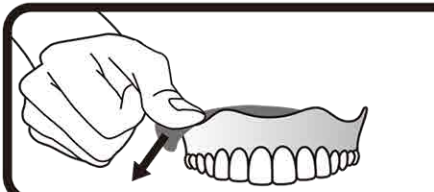


③ 入れ歯の床全体に押し広げる

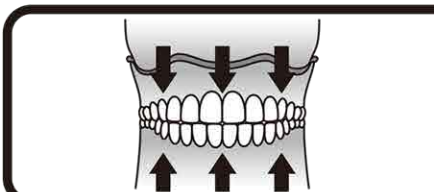
※ 薬剤が指にくっつく場合は、指先を水で濡らしてください



④ 一旦、入れ歯をはめて、入れ歯と歯ぐきのすき間がなくなるようにかみしめる



⑤ 入れ歯を取りはずし、はみ出た部分を押し切るように取り除く



⑥ 再び入れ歯を装着し、しっかり噛みしめて吸着させる

使用後は、キャップをしっかりしめてください。キャップがゆるいとアルコールが揮発して固くなります  
本品をつけ替えなしに、3日を越えて使用しないこと